

当院で脳梗塞の治療を受けられた患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究は、普段の診療で得られた以下の情報を解析してまとめるものです。この研究のために、新たな検査等はいりません。ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、以下の担当者までご連絡ください。また、この研究に診療の情報を使ってほしくないとのご意思がある場合も、遠慮なくご連絡ください。お申し出以降は、その方の情報はこの研究には利用せず、すでに収集した情報があれば削除します。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2017 年 1 月～2024 年 3 月の間に、脳梗塞の治療のため入院された方

【研究課題名】no-coding AI ツールを用いた脳卒中画像研究

【研究責任者】

国立循環器病研究センター 脳血管内科 医師 吉江智秀

【研究の目的・意義】

本研究の目的は、AI を用いて脳梗塞の画像検査をより詳細に評価する方法を開発することです。この研究の成果は将来的に画像検査の評価の正確性を上げることや、専門家のいない病院での医療の均てん化に役立つことが期待されます。

【利用する診療情報】

(臨床情報)

年齢、性別、受診方法、発症日、入院日時、来院日時、病歴、身長、体重、腹囲、喫煙歴、飲酒歴、既往歴(特に脳梗塞/脳出血、虚血性心疾患、動脈硬化リスク因子)、手術歴、家族歴、発症前内服薬、発症前の日常生活動作、血圧、脈拍数、来院時神経学的所見、超急性期治療の有無(rt-PA 静注療法、緊急血行再建術)、治療方法、治療後神経学的所見、脳梗塞の病型(ラクナ/アテローム血栓性/心原性/その他)、入院後の症候増悪の有無、脳卒中再発の有無、退院時内服薬、血液検査所見、画像検査(病変部位、血管の異常など)

(フォローアップデータ)

退院時、発症 3 ヶ月後、発症 1 年後の日常生活動作、発症 3 ヶ月以内の脳卒中再発の有無

【情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長

【外部機関への情報等の提供】

以下の機関に画像データを送信し AI 解析を行います。画像データを送信する際は利用契約に基づきデータを提供します。あなたのお名前等は削除し、個人を直接特定できないようにします。データ利用後はクラウドサービスからデータは削除されます。

画像提供機関：富士フイルム株式会社

提供方法：富士フイルム株式会社の提供するクラウド型 AI 技術開発支援サービス（SYNAPSE Creative Space）へ直接画像をアップロード、及びデータ入力を行います。クラウドサービス側は Microsoft 社にて脆弱性対策を実施し、ウイルス対策ソフトを有効化し、セキュリティ対策を最新状態にアップデートし安全性を確保します。

【研究期間】研究許可日より 2028 年 3 月 31 日まで（予定）

情報の利用を開始する予定日：2024 年 12 月 3 日

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所等の個人を直接特定する情報については厳重に管理し、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人を特定できない形で行います。

【この研究の結果について】

この研究は、ご自身またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありませんので、研究の結果を個別にお知らせすることはありません。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 脳血管内科 医師 吉江智秀

電話：06-6170-1070